



障害者の方のための 作って楽しむパソコン講座開催

CTF 松阪では、7月3日、10日、24日の3日間、松阪市障害者福祉センターにおいて、『作って楽しむパソコン講座』を開催しました。

この講座は、従来型のややもすると堅苦しくなりがちな講座ではなく、日常生活にパソコンを楽しく使ってもらうことを目的に開催されました。

今回のテーマは、オリジナルTシャツづくりで、メイン講師のやさしくていねいな説明と、補助講師のきめ細やかなサポートにより、講座最終日の24日には、10名の受講者の方それぞれお気に入りの写真やイラストをプリントして、世界でたった一つの自分だけのTシャツを作り上げられました。(本紙第2面に皆さんの作品を掲載しました)

CTF 松阪では、今後もこのような『作って楽しむパソコン講座』の開催を計画したいとしております。



写真上：講師の説明を聞く受講者の皆さん
写真下：いよいよ最終段階、慎重に裏紙をはがす



お知らせ

8月7日、21日、28日の3日間(各9時30分から11時30分まで)、松阪市障害者福祉センターにおいて、会員スキルアップ研修会を開催します。

日ごろのパソコンサポート現場でのノウハウを共有化し、指導能力のレベルアップをはかることを目的とするもので、多くの会員の方のご参加をお待ちしております。

参加ご希望の会員の方は事務局までお申し込みください。

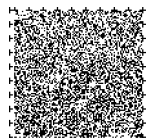
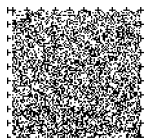
四五百の森



昨年春、殿町の四五百の森に、マンションが建つという話が出て町中大騒ぎでした。市も建築確認を終えてから住民の突き上げでてんやわんやでした。階数を減らし、敷地を少し掘り下げて高さを低くしてようやく着工。今年6月には完成という予定も8月まで延びた次第。

現在、公園から建物は見えませんが、松阪工業高校の正門あたりから見ると建物の東端部が見えるようになってきました。商業通り方面から見ると森をバックに四角いビル風の建物が眼につきます。セールスのうたい

文句は「オール電化」となっていますが、大地震ではどう崩れるかわからない場所では、ガスの使用は難しいからでしょうか？ (ejt)



今月号は文字数が多いので、1ページと4ページにSPコードを2個ずつ付けてあります。1ページと4ページでは、先に左下のSPコードを、次に右下のSPコードを読んでください。

作って楽しむパソコン講座
作品紙上発表会

7月に開催した『作って楽しむパソコン講座』で、受講者の皆さんが作られたオリジナルTシャツです。
メッセージも添えて展示していただきました、個性あふれる力作をご覧ください。 (順不同、敬称略)



とても楽しかった
T. W



もっとたくさん
作りた
M. K

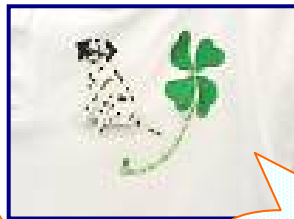


楽しかった
M. I

嬉しいの一言
M. F



こんな素敵なことが
出来て嬉しいです
M. Y



楽しかった
T. M

楽しいし、家でも作りた
K. M



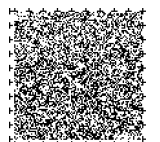
大変かわいいの
が出来ました
U. K



うまくできてびっくりしました
S. K



パソコンの力をかりてこん
な楽しい事が出来ました
T. A



活動報告

【7月】

障害者の方のための

作って楽しむパソコン講座

(3日、10日、24日)

障害者対象個人向けパソコン講座

(4日、11日、18日、25日)

ワーク会員スキルアップ研修会

(4日、11日、18日、25日)

障害者宅訪問 IT サポート

(26日)

活動予定

【8月】

会員スキルアップ研修会

7日、21日、28日

各 9:30~11:30

松阪市障害者福祉センターにて

障害者対象個人向けパソコン講座

1日、8日、22日

各 9:30~11:30

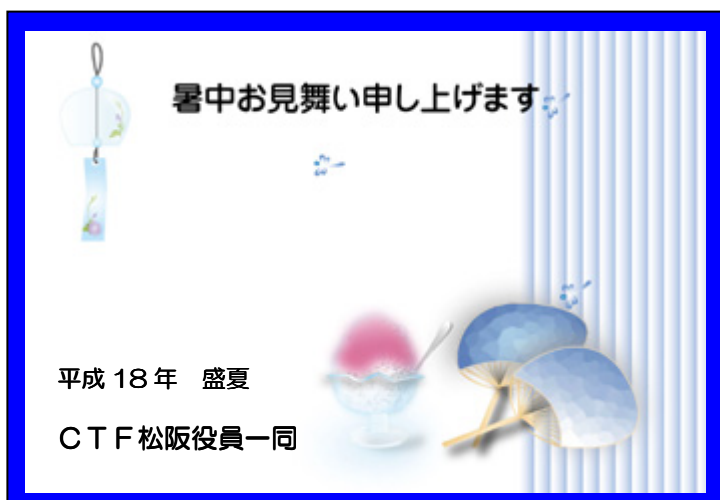
松阪市障害者福祉センターにて

ワーク会員スキルアップ研修会

1日、8日、22日

各 9:30~11:30

松阪市障害者福祉センターにて



季節の花・なでしこ



我がやどの なでしこの花 盛りなり

手折りて一目 見せむ児もがも

大伴家持 (万葉集巻 8-1496)

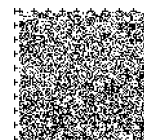
なでしこの花が今真っ盛りです。手折って一目

見せてやれるような女の子がいたらよいのになあ

なでしこ

撫子は、花びらの先が糸のように細かく裂けたピンク色をした優雅な花。撫でてみたくなるような愛らしさが感じられることからこの名が付いたとのこと。

日本女性の清楚な美しさを讃えている「大和撫子」もこの花からきた言葉という。



今月は、毎週火曜日 CTF 松阪主催のパソコン講座で講師としてご活躍いただいている花の三人娘さんから、先月開催した講座のテーマでもありました『オリジナルTシャツづくり』の体験記を寄せていただきました。

私たちも出来ました

K 2 S

毎日暑い日が続きますね、皆さんいかがお過ごしですか。

この時期には何枚も必要なTシャツ、私たちも自分だけの、世界でたった一つのオリジナルデザインのTシャツ作りに挑戦しました。

まずは白いTシャツ探し、用紙にプリントしたイラストを高温のアイロンを使って転写しますので、生地は白い綿のもの、次に体形には自信があるほう(?)なのでサイズが豊富なこと、それから最後は何よりも安いものという条件でインターネットから探しました。いろいろ探したところ、私達の希望に合うTシャツがあり早速注文、Tシャツはこれで確保できました。

次はプリントに使うイラスト探し、これもインターネットから探しました。たくさんありすぎて決めるのに苦労しましたが、その中から、それぞれが気に入ったイラストを重ね合わせ、アイロンプリント紙に印刷しました。三人三様の柄が出来ました。

インターネットって本当に便利なものですね、あらためて感心しました。デパートまで足を運ばなくても、朝でも夜でも、自分の好きな時間に買い物ができるんですから・・・

作っている間、楽しかったですよ。あっという間に時間が経ってしまいました。また、イラストだけではなく、写真、自分が描いた絵、字など入れることが出来ます。

たった一つの私たちのTシャツです。しばらくTシャツに夢中になりそうです



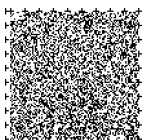
この写真は私たちが作ったTシャツです。イラストは、前の真ん中、右、左、背中、袖など、自分の好みの位置に配置できます。

編集後記



7月の講座、オリジナルのTシャツ作り、出来上がりを見て皆さん満足そうでした。

今月の紙面も、皆さんの作品で楽しくなりました。8月5日の松阪七夕まつり、CTFも大橋の近くで参加します。ぜひお出かけください。



CTF 通信第41号

2006年(平成18年)8月発行
 発行者 ITを活用した障害者支援NPO法人
 CTF 松阪
 発行責任者 川 口 保 美
 住 所 〒515-0081 松阪市本町 2181-1
 電 話 0598-21-7268
 U R L <http://ctf.dip.jp/>

